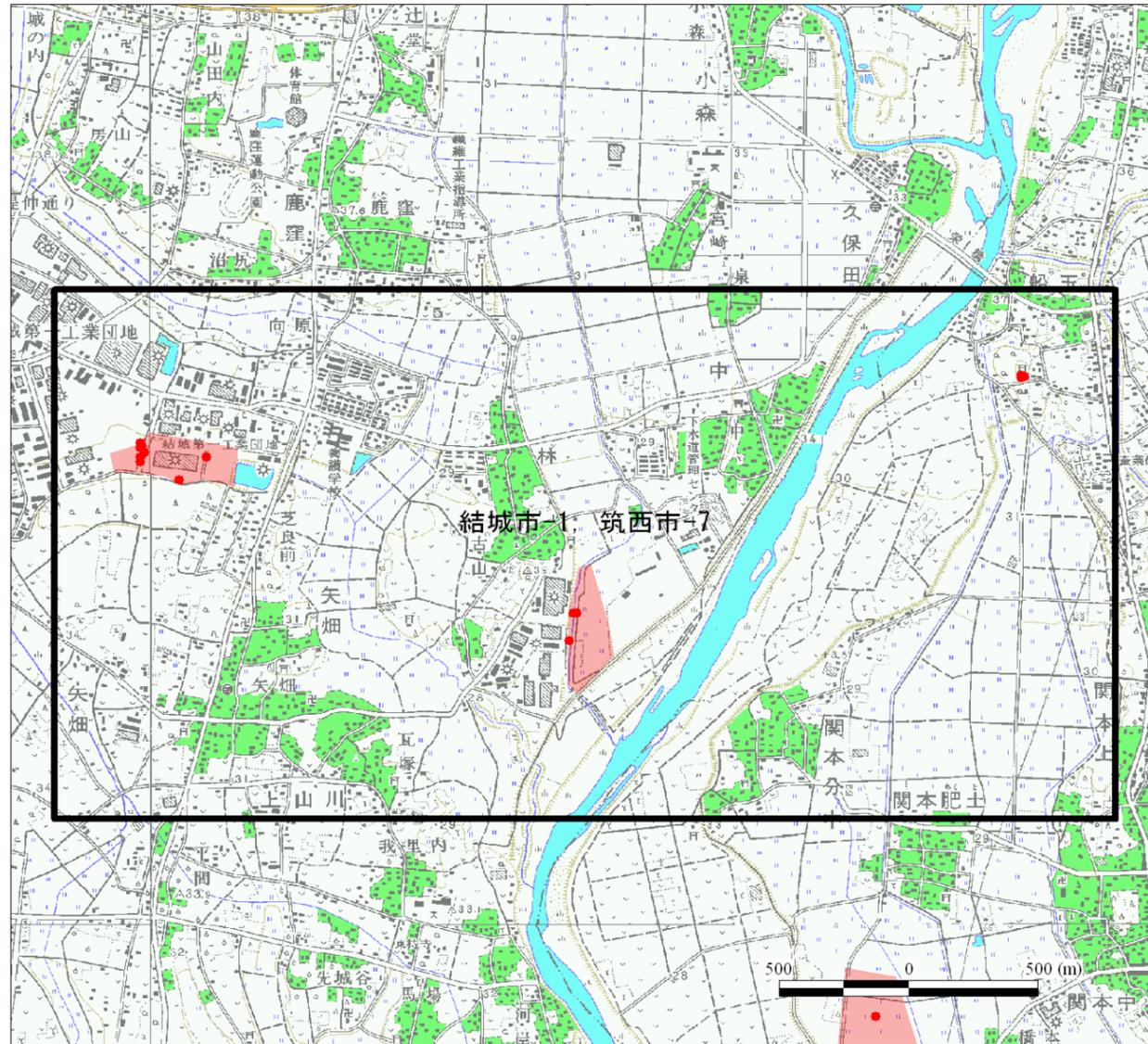
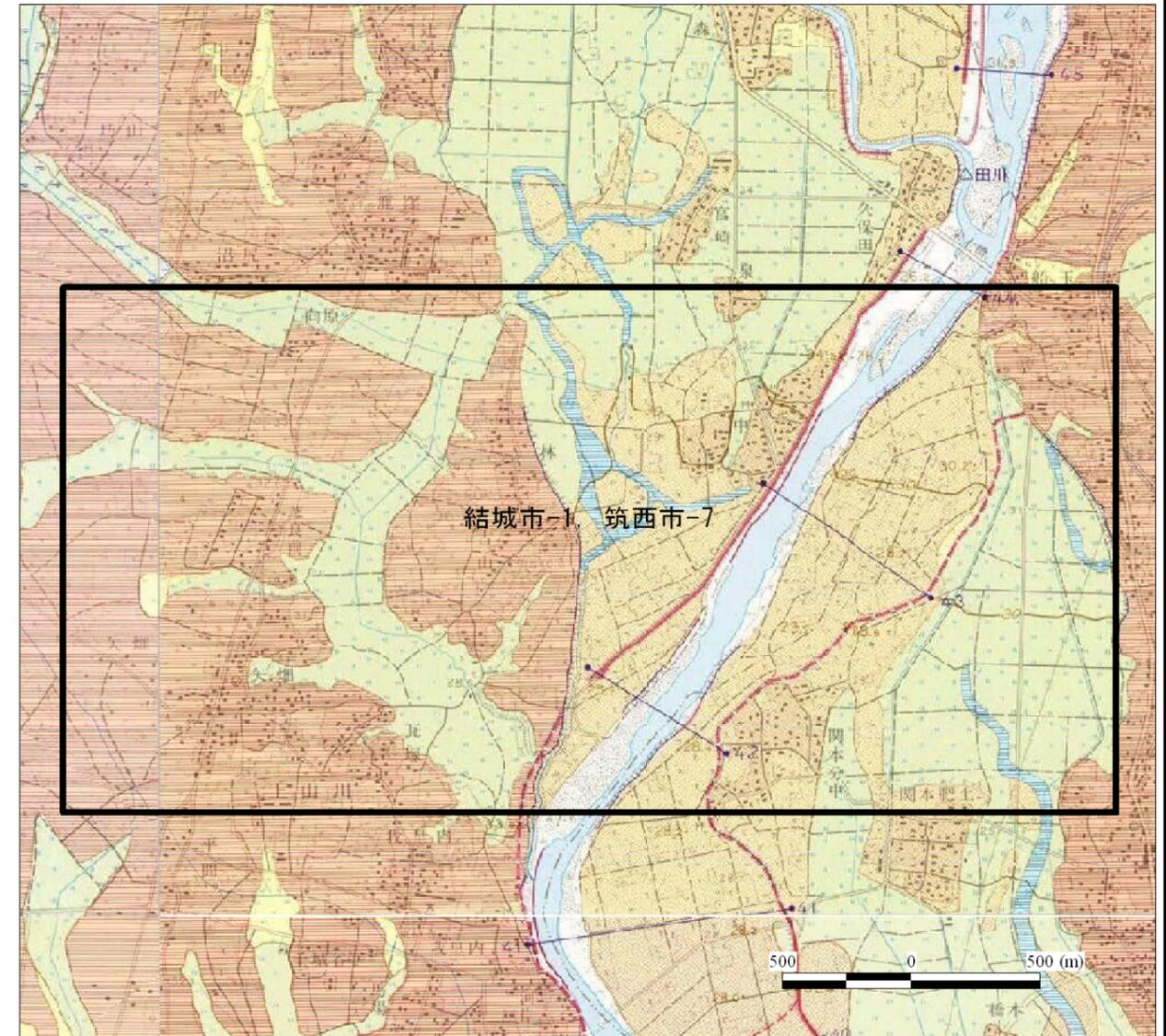


箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市, 筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	1/6
発生面積	小	地形分類	氾濫平野、自然堤防	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	工業団地は氾濫平野上の沼田を造成している。							
被害概要	擁壁の沈下、工場敷地のり尻の変状、舗装のクラック。農地の亀裂、噴砂。							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小	被害の程度	小			
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

平面図 (赤色は液状化、青色は非液状化を示す。面的着色は、専門家が現地調査結果に地形・地質情報等を加味して、その範囲を推定したものであり、その境界位置は厳密なものではない)

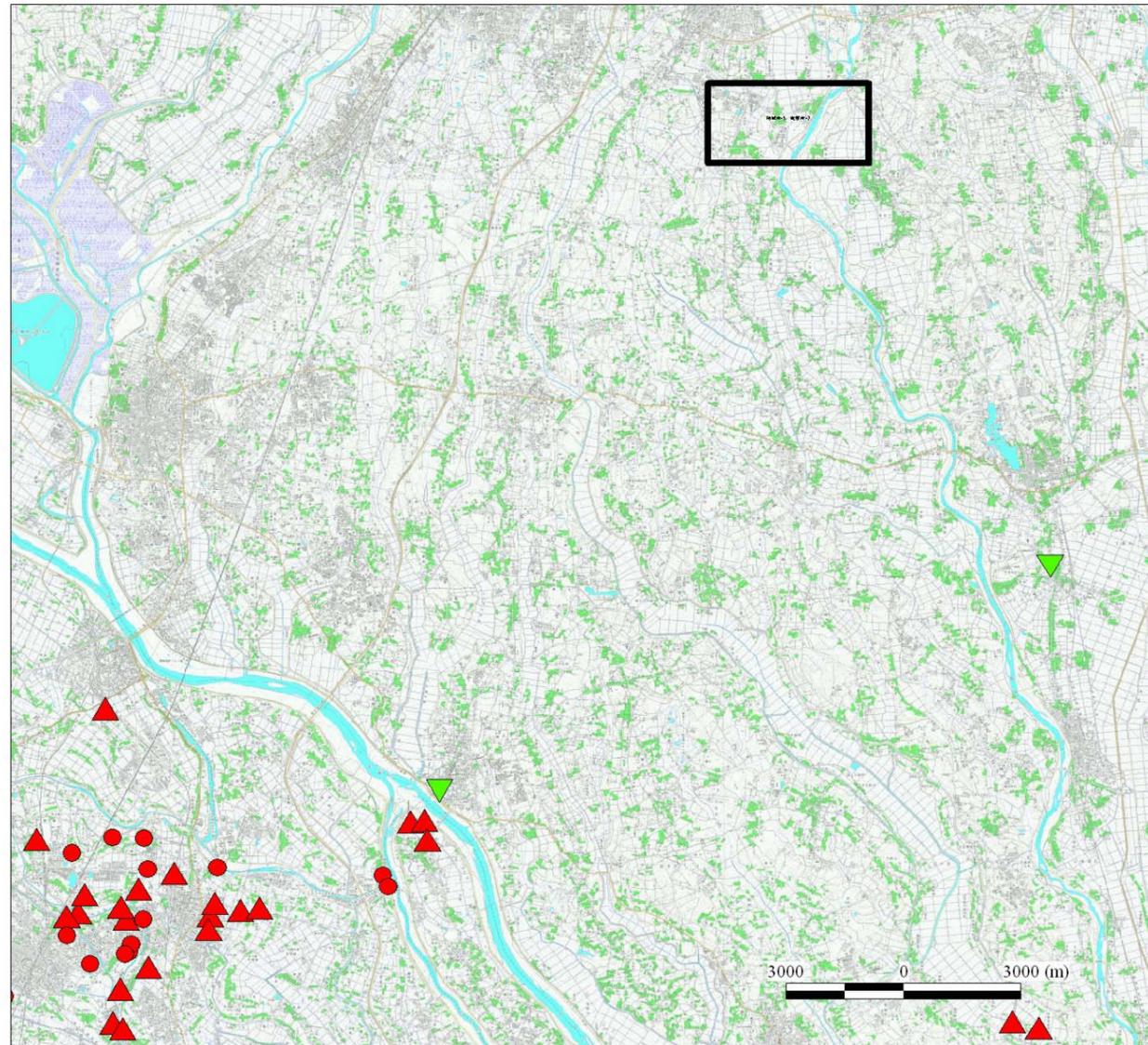


治水地形分類図



箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市, 筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	2/6	
発生面積	小	地形分類	氾濫平野、自然堤防	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし				
土地改変履歴	工業団地は氾濫平野上の沼田を造成している。								
被害概要	擁壁の沈下、工場敷地のり尻の変状、舗装のクラック。農地の亀裂、噴砂。								
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小					被害の程度	小
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会								

日本の液状化履歴マップ745-2008(若松加寿江著)

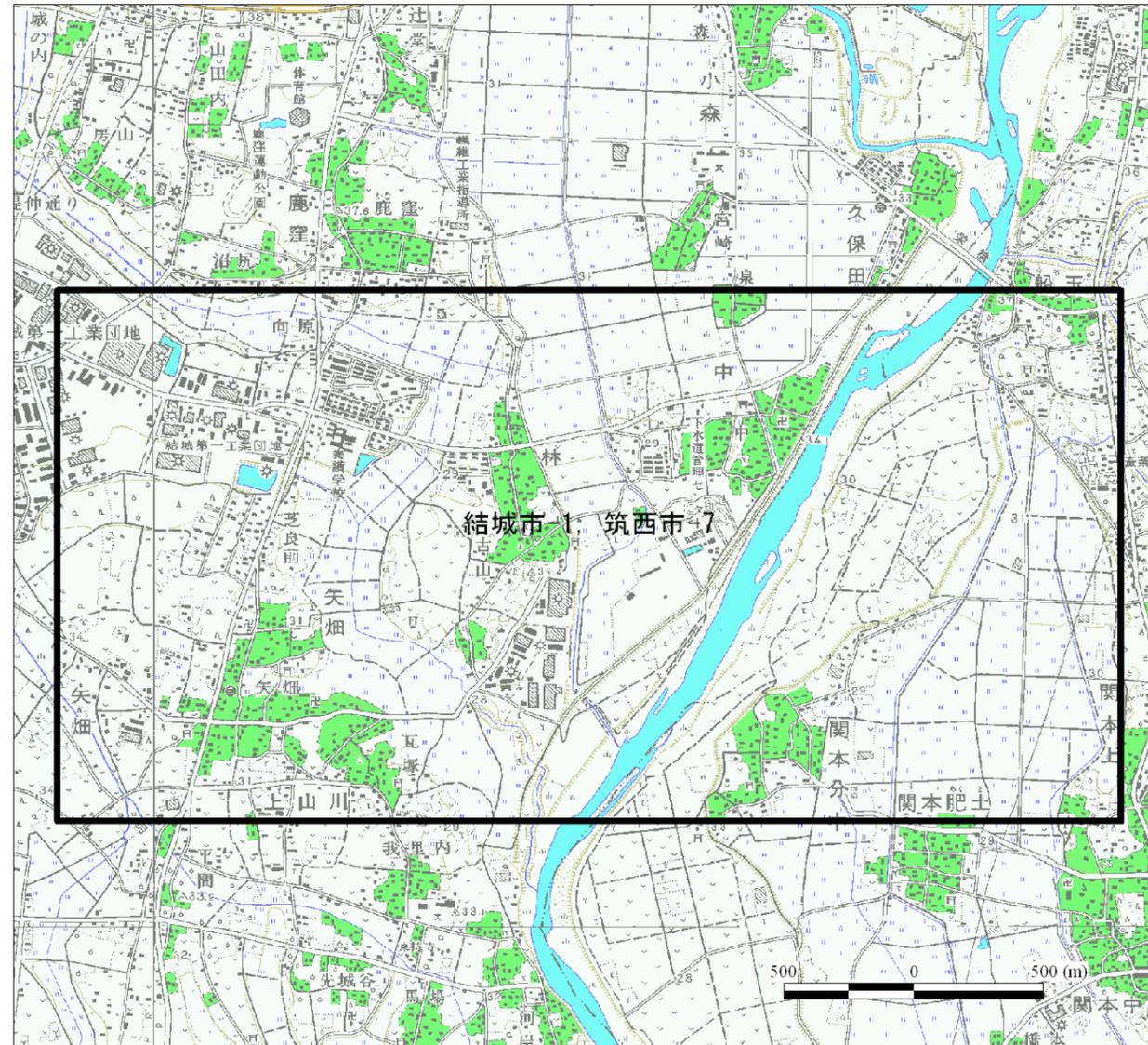


航空写真(googleマップ2010/10/27版)



箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市, 筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	3/6
発生面積	小	地形分類	氾濫平野、自然堤防	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	工業団地は氾濫平野上の沼田を造成している。							
被害概要	擁壁の沈下、工場敷地のり尻の変状、舗装のクラック。農地の亀裂、噴砂。							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小			被害の程度	小	
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

地形図(数値地図25000)



1/20000迅速図:明治17年測量



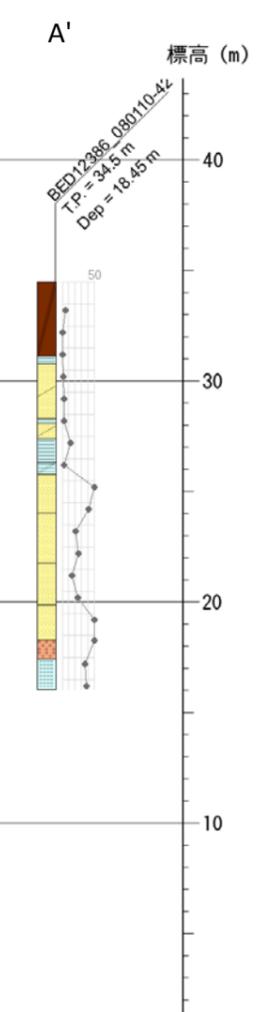
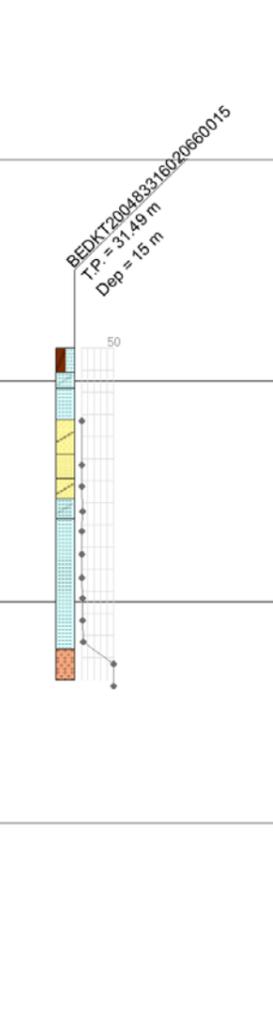
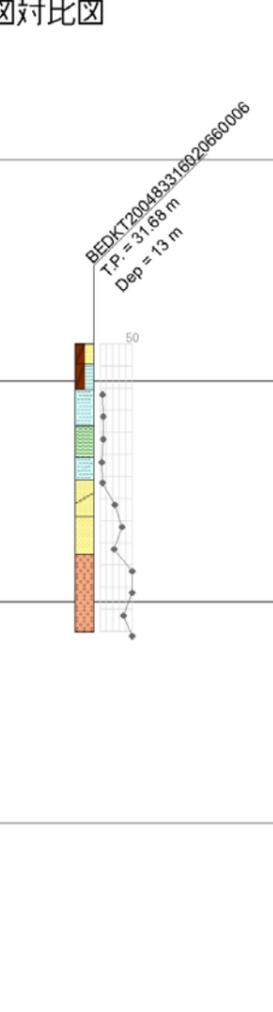
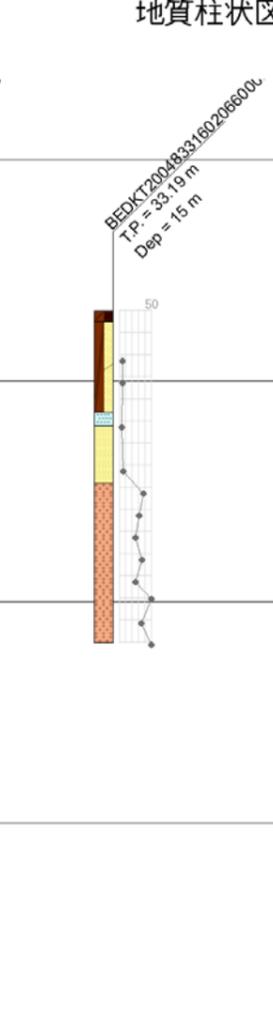
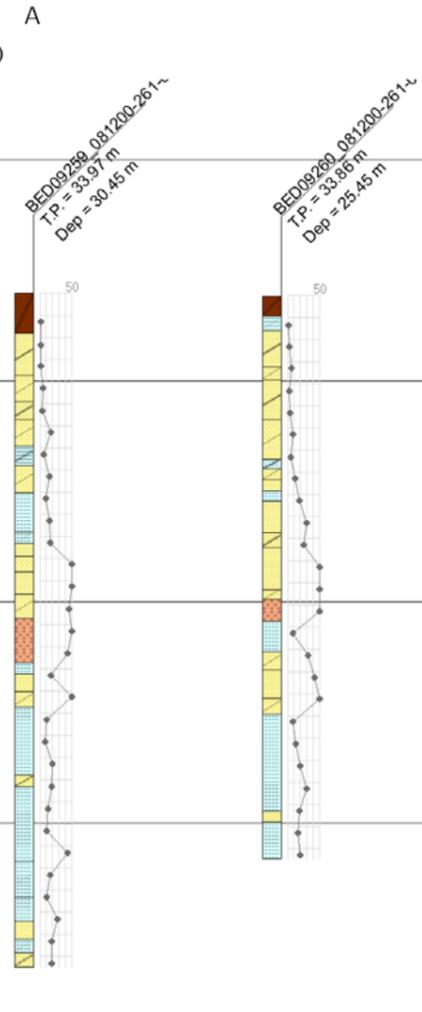
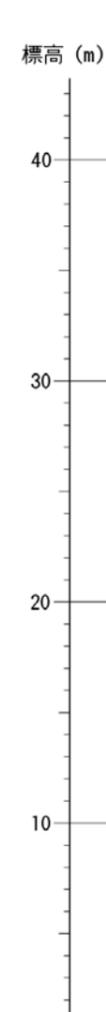
箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市、筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	4/6
地下水位	GL-1.7~3.61m	液状化対象層(層厚、深度)	Bs,As,Asc GL-0~9m(層厚3.5~9m)					
湿潤密度 ρ_t		平均粒径D50		細粒分含有率FC		塑性指数Ip		
平均N値	0~18	液状化強度RL20		S波速度Vs		相対密度Dr		
液状化抵抗率F		適用基準		液状化指数PL				

平面位置図

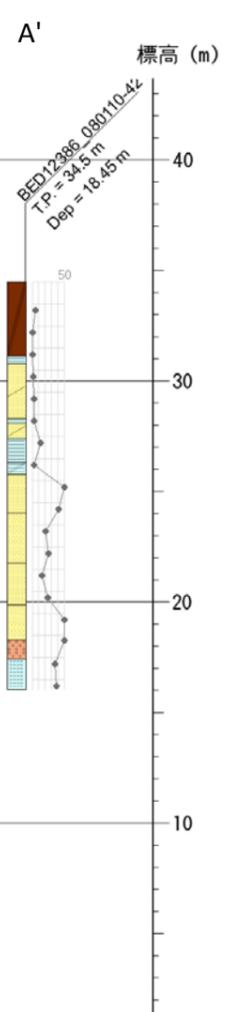


出典: 防災科学技術研究所ジオステーション

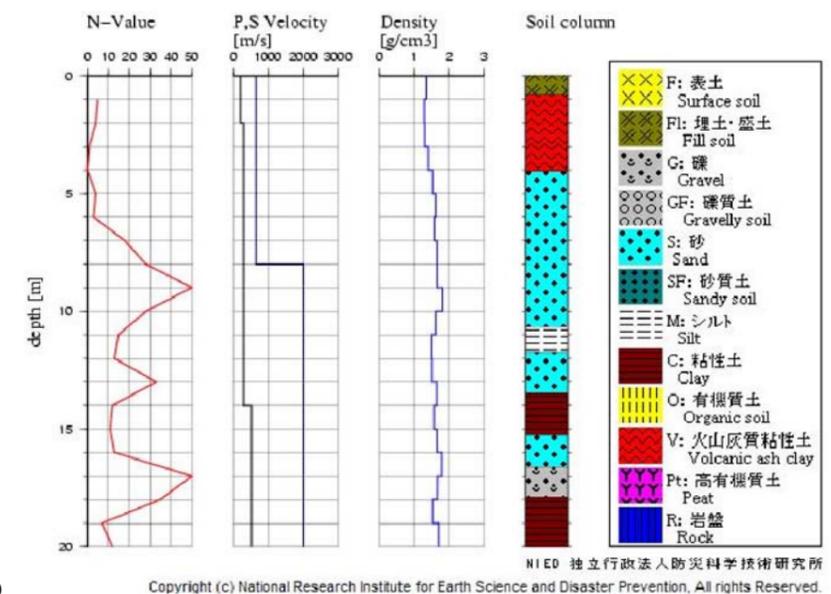
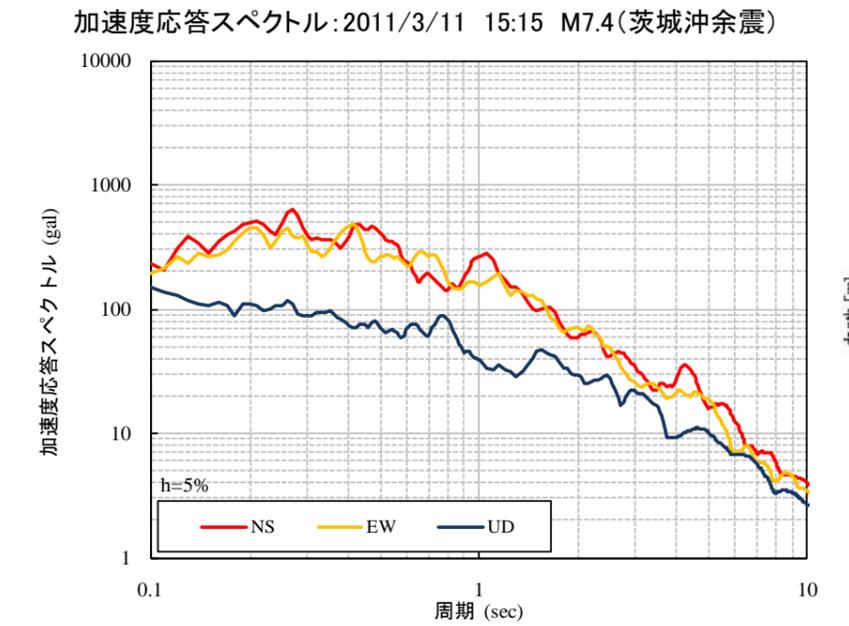
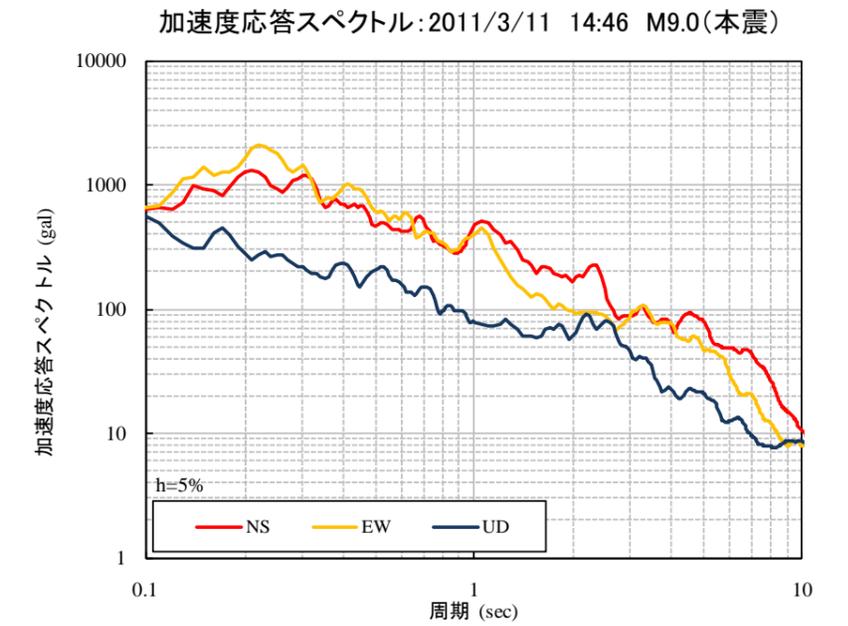
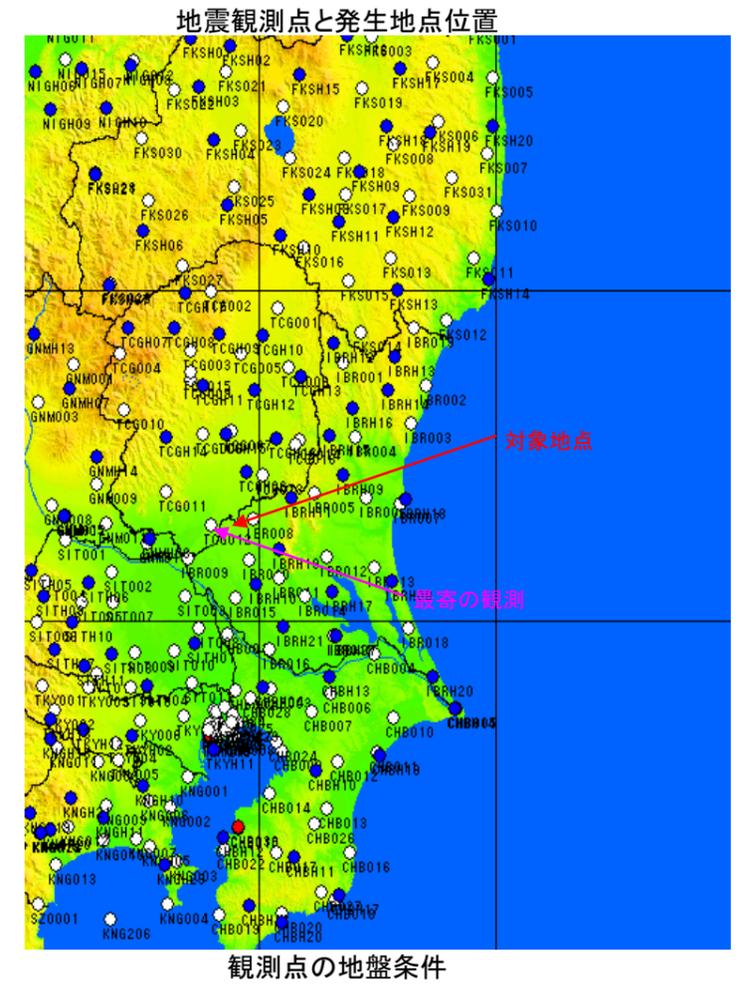
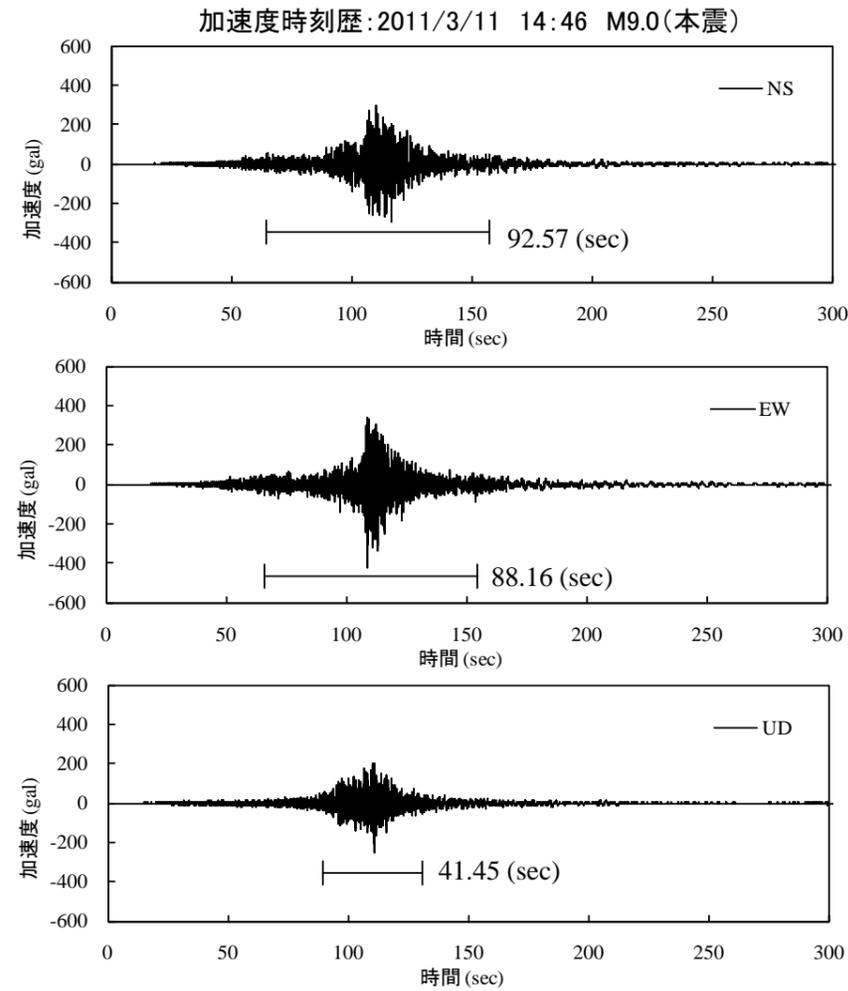
柱状図



柱状図
地質柱状図対比図



箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市、筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	5/6			
対象地震	2011/3/11 14:46 M9.0(本震)	観測点	K-NET小山(TCG012)	対象地点との距離(km)	8.2	最大加速度(gal)	430.0	最大速度(kine)	36.3	継続時間(50gal以上)(s)	92.57
	158.6						12.1		27.06		
注)最大加速度、最大速度の値は3成分合成値				気象庁震度(本震)	6強	出典	防災科学技術研究所HP				



箇所名	結城市-1, 筑西市-7	都道府県	茨城県	市区町村	結城市, 筑西市	地区	結城市林, 芝良前, 筑西市船玉	6/6
発生面積	小	地形分類	氾濫平野、自然堤防	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	工業団地は氾濫平野上の沼田を造成している。							
被害概要	擁壁の沈下、工場敷地のり尻の変状、舗装のクラック。農地の亀裂、噴砂。							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小			被害の程度	小	
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

先名重樹（防災科学技術研究所）2011/4/7～10

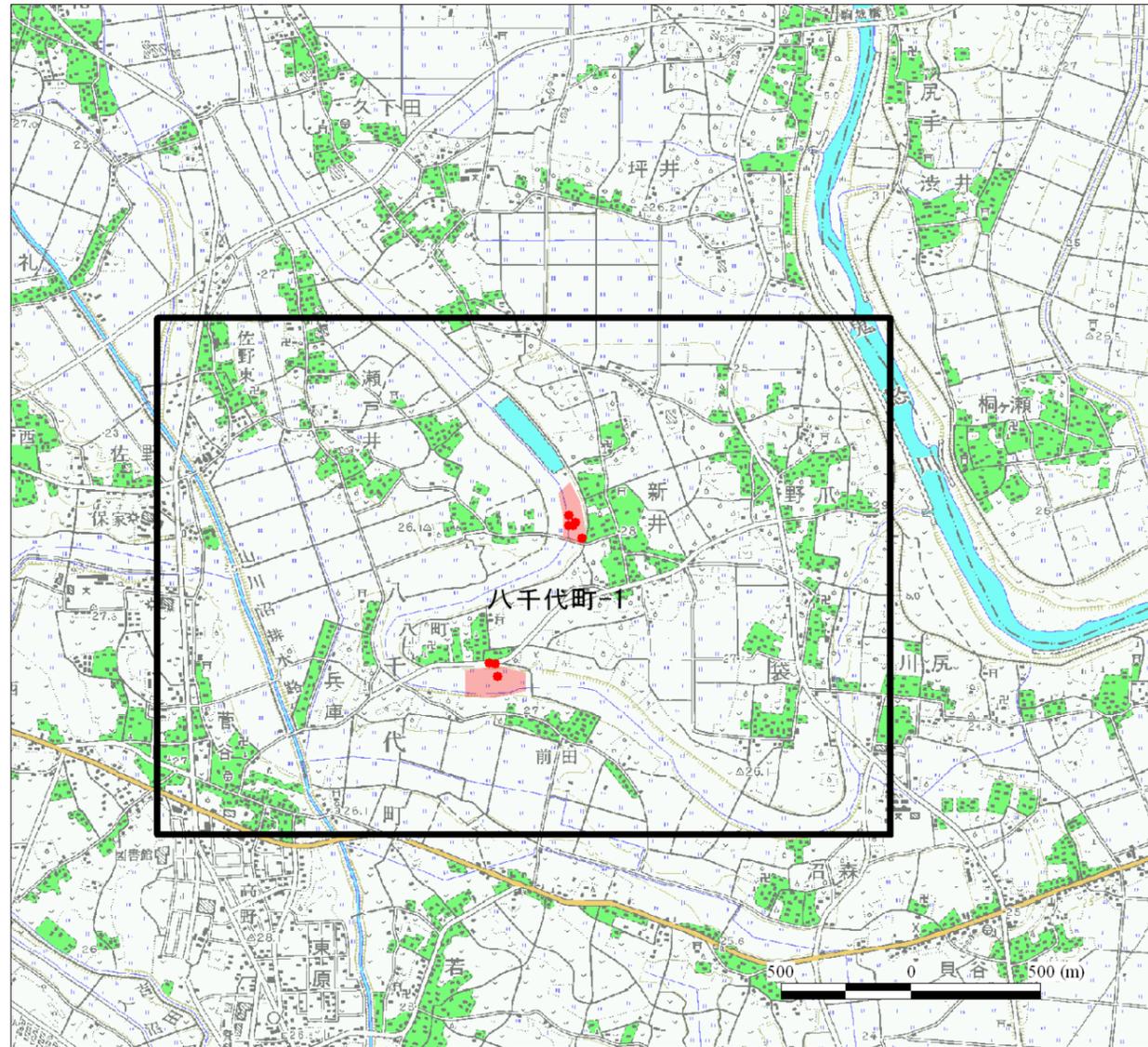


古山付近

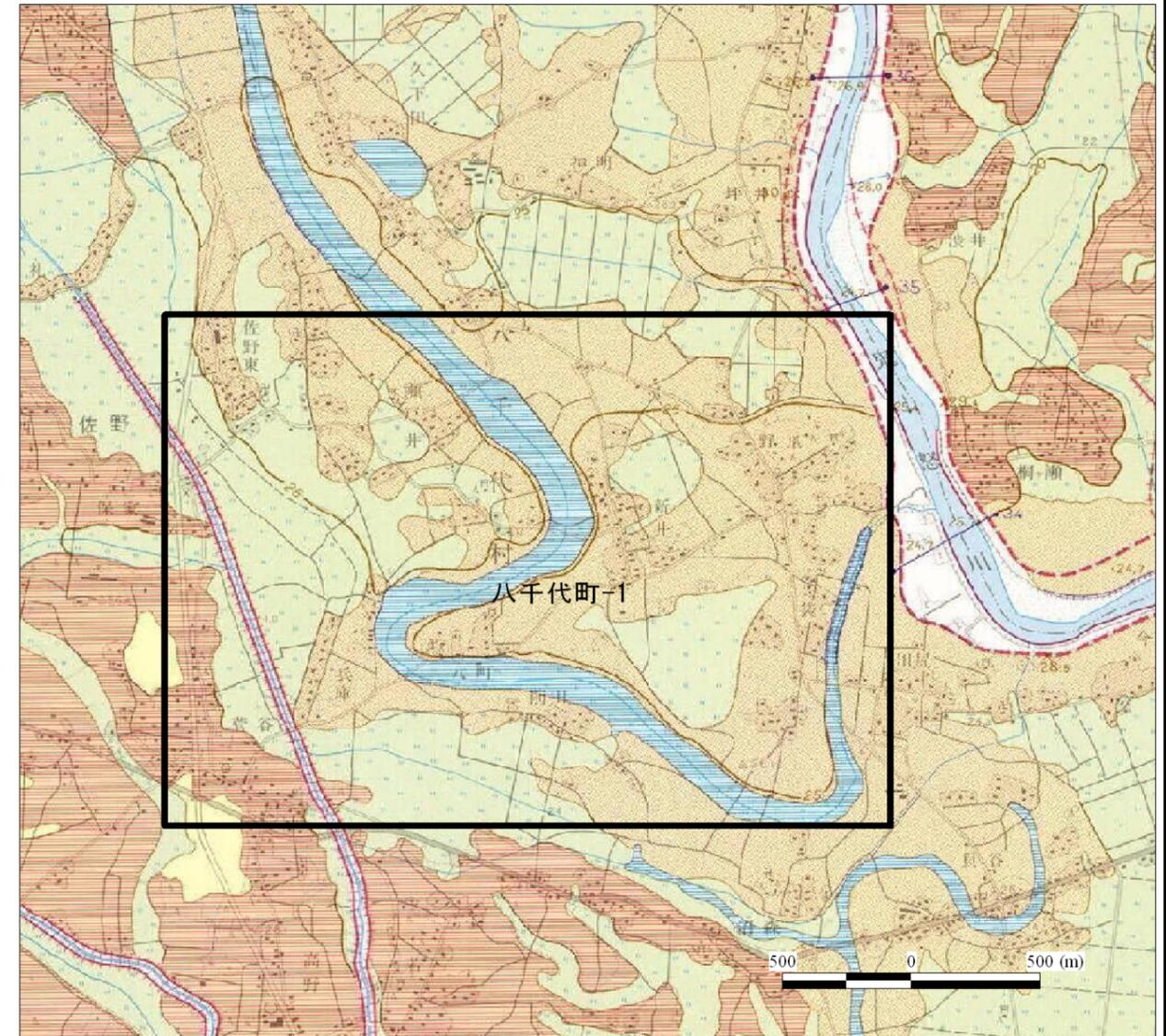


箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	1/6
発生面積	小	地形分類	旧河道	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	旧河道を造成した畑地							
被害概要	地表面の亀裂、噴砂							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小	被害の程度	小			
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

平面図 (赤色は液状化、青色は非液状化を示す。面的着色は、専門家が現地調査結果に地形・地質情報等を加味して、その範囲を推定したものであり、その境界位置は厳密なものではない)

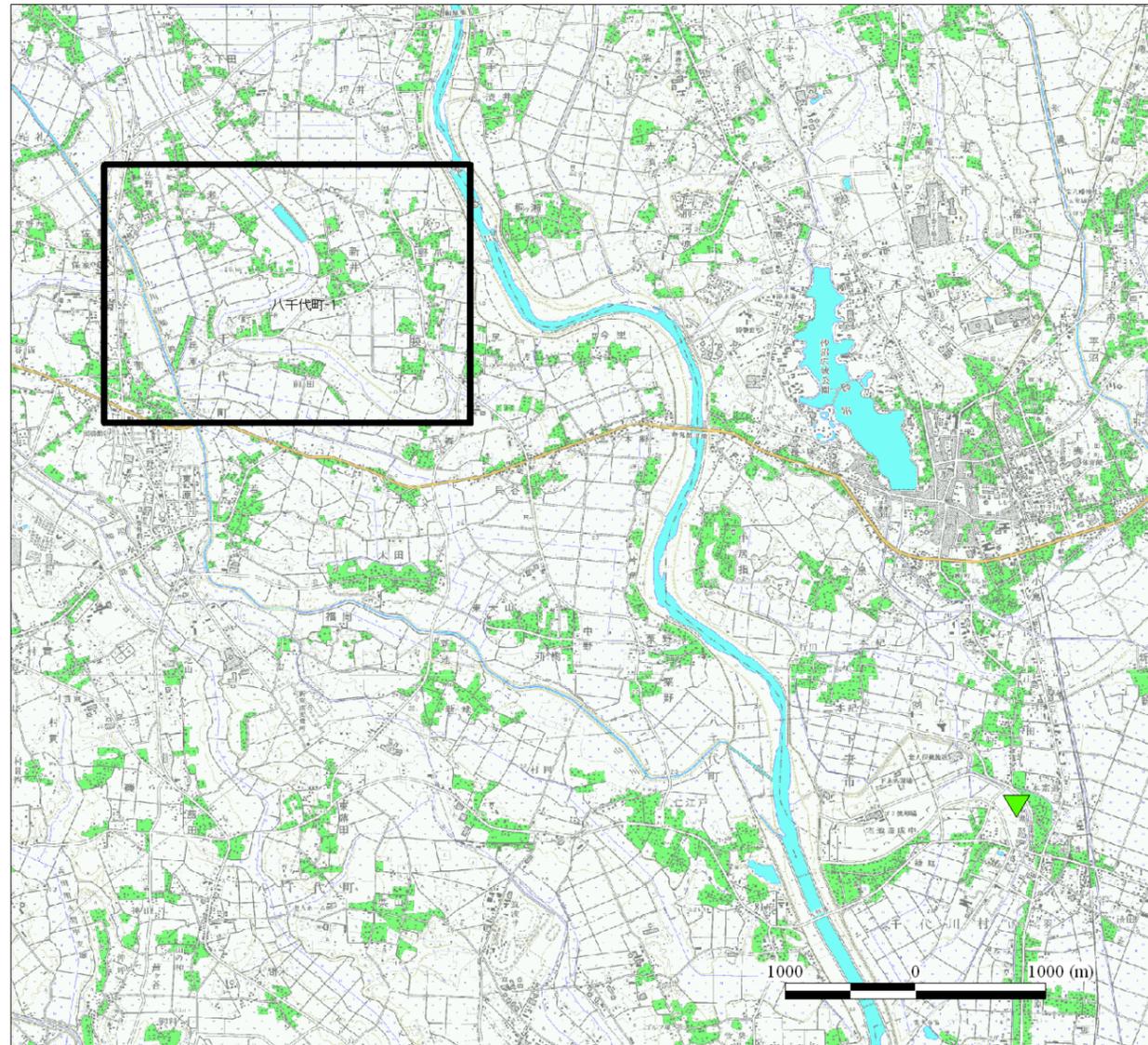


治水地形分類図



箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	2/6
発生面積	小	地形分類	旧河道	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	旧河道を造成した畑地							
被害概要	地表面の亀裂、噴砂							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小	被害の程度	小			
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

日本の液状化履歴マップ745-2008(若松加寿江著)

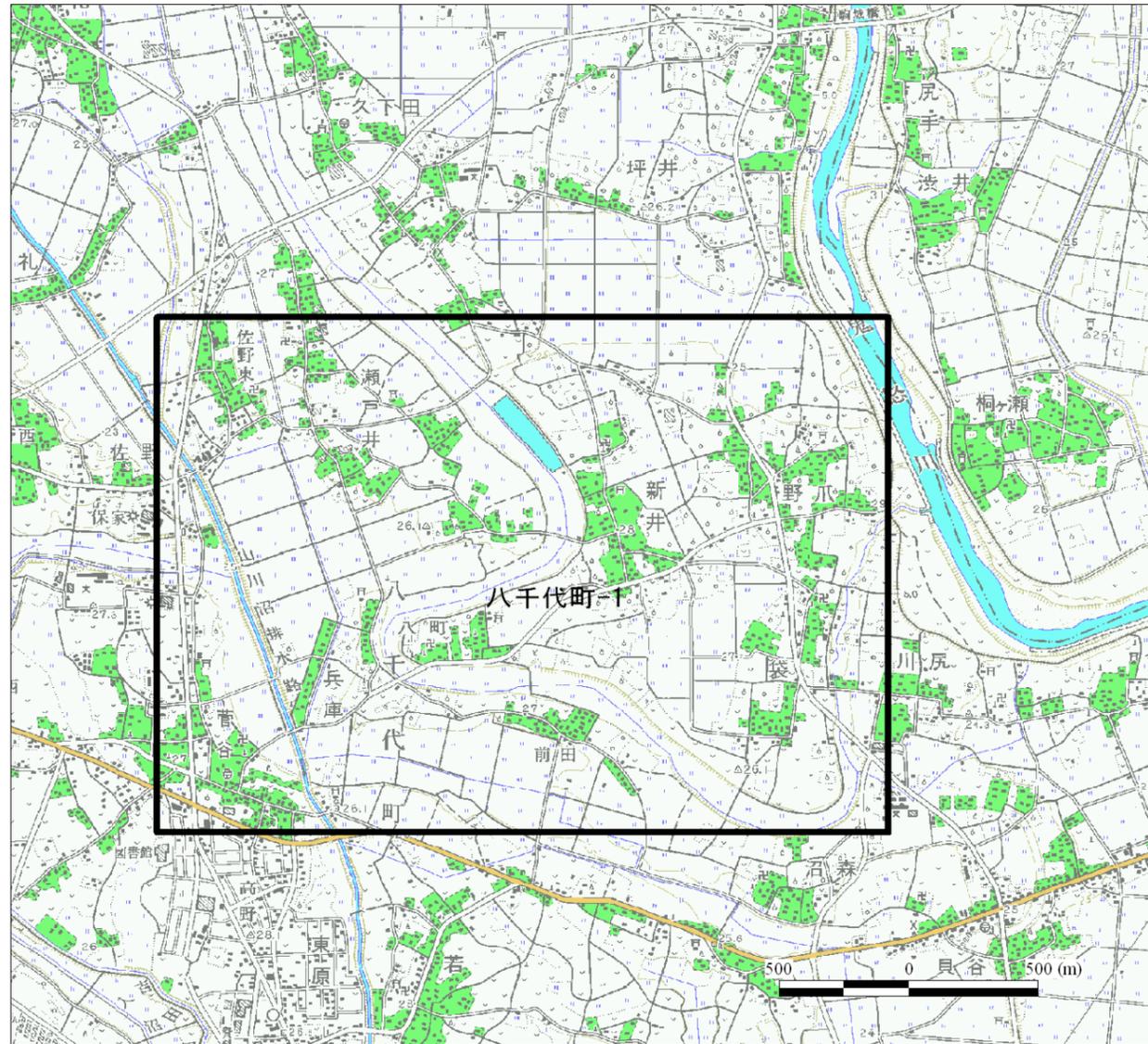


航空写真(googleマップ2005/3/27版)

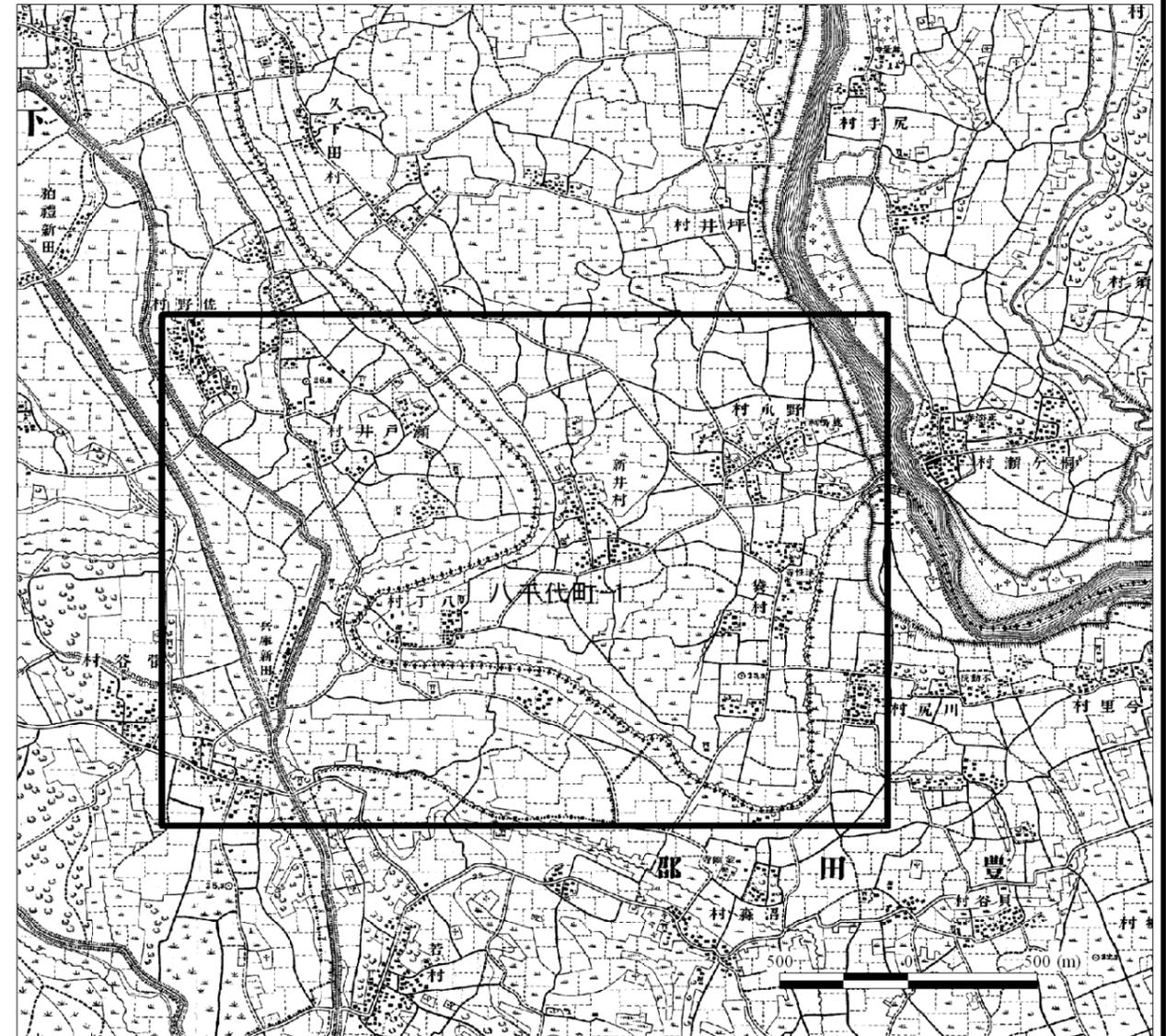


箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	3/6
発生面積	小	地形分類	旧河道	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	旧河道を造成した畑地							
被害概要	地表面の亀裂、噴砂							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小	被害の程度	小			
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

地形図(数値地図25000)



1/20000迅速図:明治17年測量

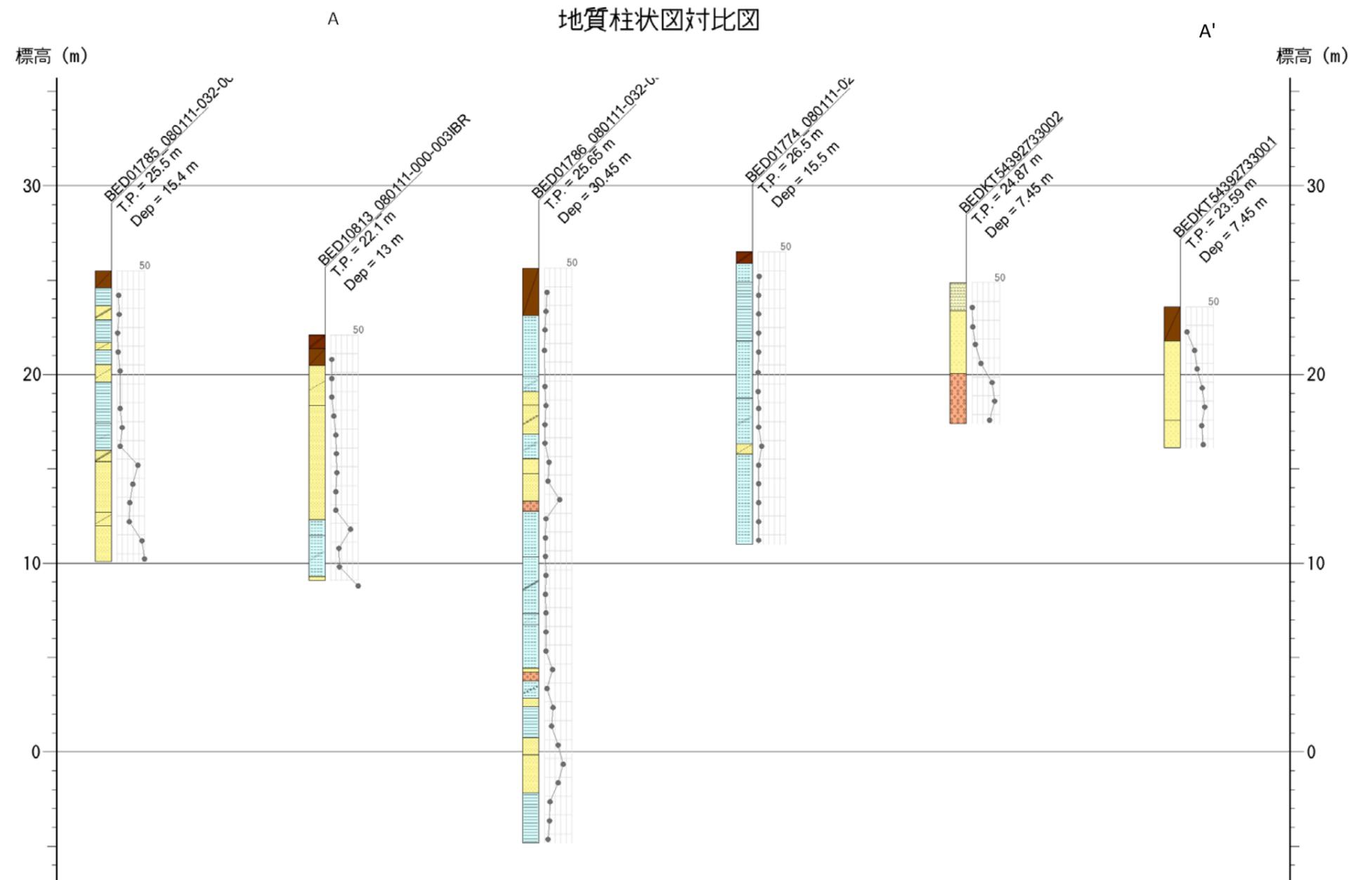


箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	4/6
地下水位	GL-1.4~7.0m	液状化対象層(層厚、深度)	Bs,As,Asc GL-0~10m(層厚1~10m)					
湿潤密度 ρ_t		平均粒径D50		細粒分含有率FC		塑性指数Ip		
平均N値	0~16	液状化強度RL20		S波速度Vs		相対密度Dr		
液状化抵抗率F		適用基準		液状化指数PL				

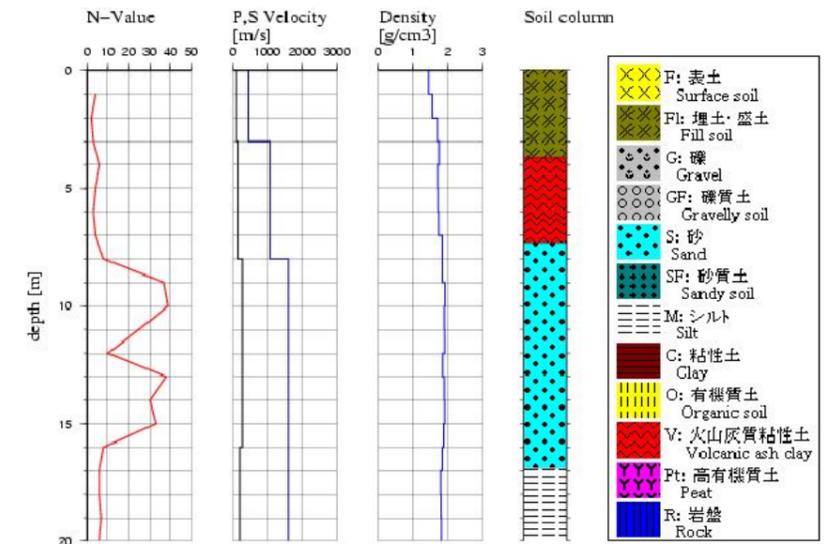
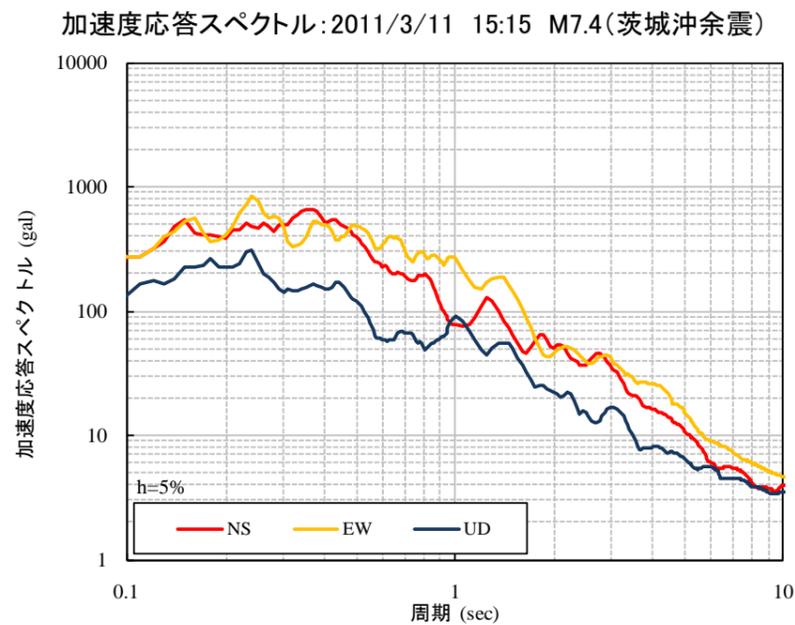
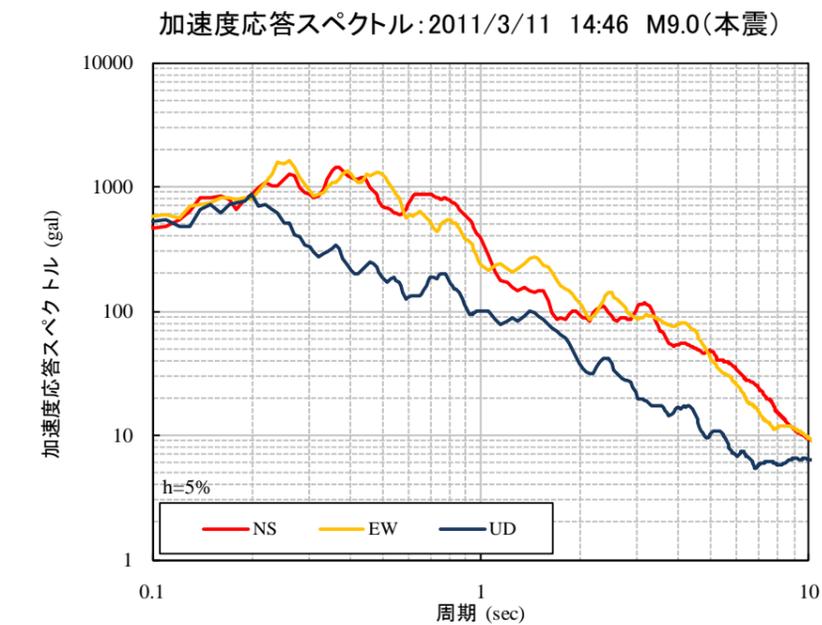
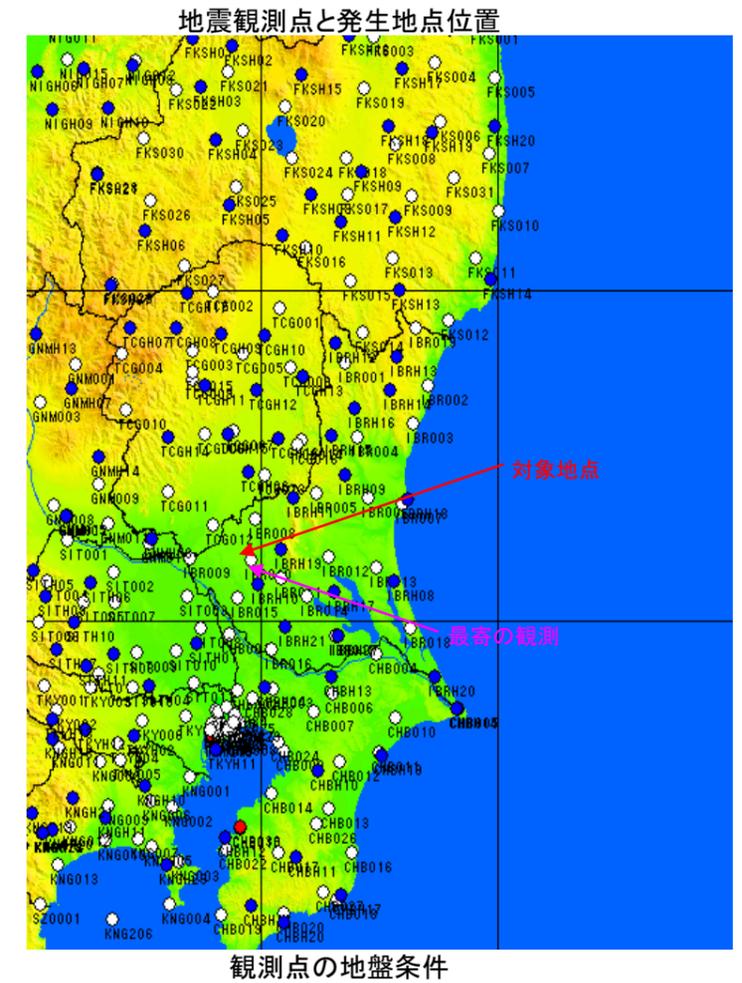
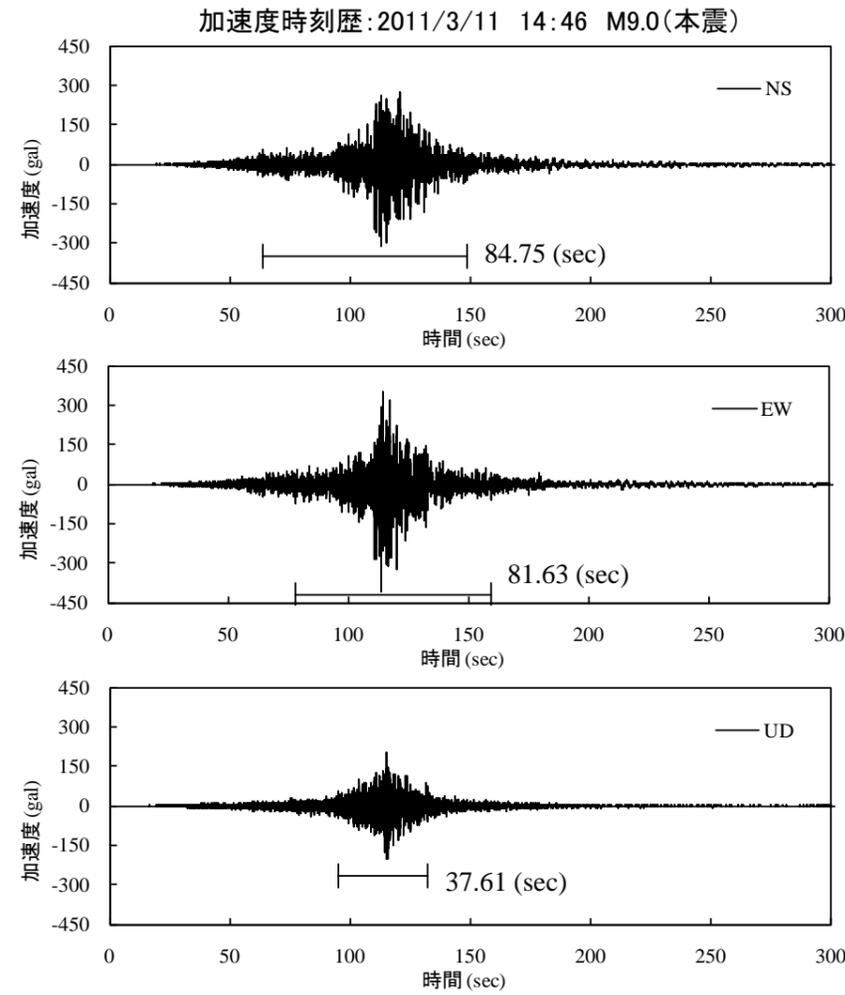
平面位置図



出典: 防災科学技術研究所ジオステーション



箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	5/6			
対象地震	2011/3/11 14:46 M9.0(本震)	観測点	K-NET下妻(IBR010)	対象地点との距離(km)	5.7	最大加速度(gal)	436.1	最大速度(kine)	36.0	継続時間(50gal以上)(s)	84.75
	244.2						19.6		22.70		
注)最大加速度、最大速度の値は3成分合成値				気象庁震度(本震)	5強	出典	防災科学技術研究所HP				



箇所名	八千代町-1	都道府県	茨城県	市区町村	八千代町	地区	新井, 八町	6/6
発生面積	小	地形分類	旧河道	液状化発生履歴	液状化発生の履歴なし			
土地改変履歴	旧河道を造成した畑地							
被害概要	地表面の亀裂、噴砂							
噴砂の状況	中	地盤の変形量(沈下、傾斜)	小			被害の程度	小	
出典・調査	東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態解明委員会							

先名重樹（防災科学技術研究所）2011/4/7～10

新井付近



八町付近

